特集

はたちの私から、15歳の私へ

東海村 はたちの集い

R7.01.11

感謝の心と未来への希望を胸に――

15歳の自分へメッセージ

将来の決意を明らかにすることで、大人になる自覚を深めた15歳。5年の年月を経て、新たな節目を迎えた今、当時を振り返って思うこと――。

勉強や部活、人間関係や将来のことなど、楽しさや悩みが入り混じり、希望や不安を抱えていた15歳の自分に向けて、また、15歳を迎えた・迎える皆さんに向けて、今だから言えるメッセージを聞きました。

部活と勉強の両立は大変だと思うけど、成功を信じて頑張ればきっと報われるよ！

今月の表紙

「2025東海村はたちの集い」実行委員の皆さん。大学や仕事で忙しい中、参加者の心に残る素晴らしい式典にするため、何度も打ち合わせを重ねました。

澄んだ青空が広がった1月11日、東海文化センターで、「2025東海村はたちの集い」が開催され、参加者329人(対象429人)がスーツや華やかな振り袖に身を包み、新たな門出を祝いました。

式典では、中学校卒業時の恩師から、思い出話やメッセージが披露され、当時の思いがよみがえる、懐かしい時間を過ごしました。

はたちの集い実行委員長の荒川乃愛さんからは、開会の言葉として、「今の私が存在するのは、何があっても味方でいてくれて愛情を注いでくれた両親、つらい時も楽しい時もずっとそばにいてくれた友人、楽しく熱心にご指導をしてくださった学校の先生方、いつも近くで見守ってくださった地域の方々など、たくさんの方の支えがあったからだと心から感謝しております」と感謝の言葉が述べられました。また、「これからそれぞれの道を歩み始めると思いますが、失敗や成功、喜びや悲しみも含め、たくさんの思い出を糧に自分らしさを大切にし、いろいろな経験を積み重ねて、すてきな大人になっていきましょう」と、将来に向けた意気込みが語られました。

式典前後には、久しぶりに会う友人や恩師との時間を楽しんだり、これまで育ててくれた両親と共に晴れ姿を撮影したりする様子が見られました。

当たり前のことを当たり前にやっていれば大丈夫！部活も勉強も頑張れ！

中学校生活はすごく楽しかったし、この先も変わらずすごく楽しいよ！

interview

2025東海村はたちの集い実行委員

はたちの私から15歳の私へメッセージ

Message to me.

楽できる方じゃなく
悔いのない選択を

荒川乃愛 実行委員長 Arakawa Noa

15歳の頃は、進学先を決めるのに悩んでいました。第一志望の高校は、もっと勉強を頑張らないと合格は難しかったため、最終的には別の学校に進学しました。高校生活は、あまり楽しいものではなかったため、大変でももっと勉強を頑張って、志望する高校への進学を目指せばよかったと後悔しています。当時の自分に会えるなら、「楽できる方じゃなく本当にやりたいことを選べ！」と伝えたいです。

仲良い子に限らず
積極的に話しかけよう

宮崎叶望 副実行委員長 Miyazaki Kanon

中学生の頃は、コミュニケーションがあまり得意ではなく、いつも同じ友達と一緒に行動していました。しかし、高校に進学した際、積極的に自分から話し掛けた結果、大人になった今でも仲の良い友人ができました。当時、あまり話したことのない子とも話していれば、もっと楽しかったのではないかと思うので、「仲良い子に限らず積極的に話し掛けよう」とメッセージを贈りたいです。

今出来ること頑張れ♡

司会 佐藤綾
Sato Ryo

15歳の頃は、勉強がそれほど好きではありませんでした。今は美容師として働いていますが、振り返ると高校受験もとても大事だったなと感じています。偏差値の高い高校に行けというわけではないけれど、自分のやりたいことをしたり、将来の選択の幅を広げるためには、やはり勉強が大事。中学生が頑張るべきものは勉強だと思うので、当時の自分に会えるのなら、勉強など「今できることを頑張れ！」と伝えたいです。

なるようになるさ!!

照沼圭 司会
Terunuma Kei

当時は、サッカー部の部長や学級委員長などを務めていました。自他ともに厳しく、間違ったことと正しいことの白黒をはっきりつけ、きちんとしなきゃという意識がとても強かったです。しかし、大学に入ってたくさんの方と話すうちに、様々な考え方や意見があっていいと思えるようになり、今では自由に気楽に生きています。15歳の自分に会えたら、「なるようになるさ！」ともっと肩の力を抜くよう伝えたいです。

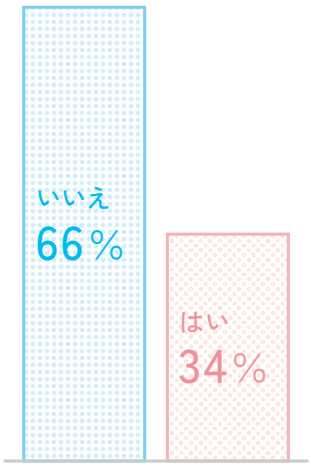
全力で取り組むことが自分の糧になる!

はたちの誓い代表 堀江遼樹
Horie Haruki

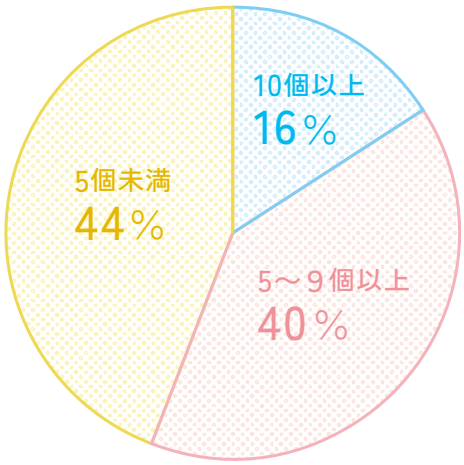
中学生の頃は、陸上部や野球のクラブ活動、生徒会長を務めるなど多忙な日々を送っていました。今振り返っても大変だったと感じていますが、野球を通じて仲良くなった友達とは今でも付き合いがありますし、勉強を頑張った結果、希望の大学にも入れました。結果がどうであれ、何かに「全力で取り組むことが自分の糧になる」ので、当時の自分に会えたら、「そのまま一生懸命頑張れ」と伝えたいです。

来観 はたちの声を聞く

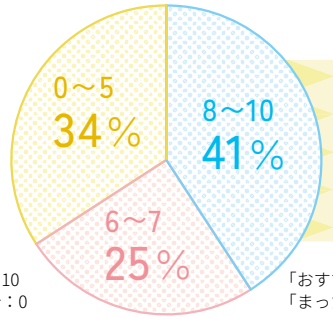
Q 現在、東海村に住んでいますか。



Q 東海村の魅力をいくつ挙げることができますか。

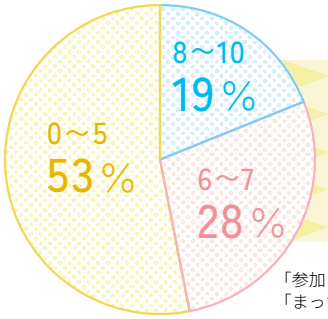


Q どの程度「東海村の魅力を知人や友人などの誰かにおすすめしたい」と思いますか。



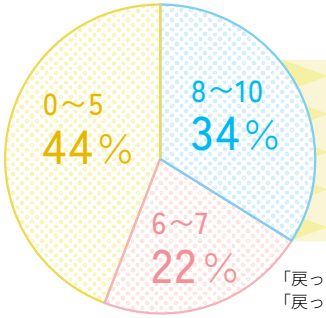
「おすすめしたい」気持ちが最も多い場合：10
「まったくおすすめしたいと思わない」場合：0

Q どの程度「東海村をよりよくするための活動に参加したい」と思いますか。



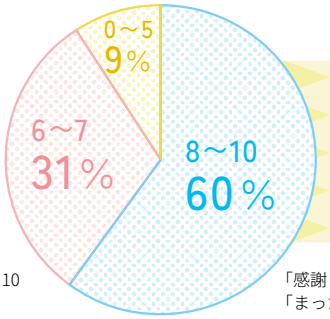
「参加したい」気持ちが最も多い場合：10
「まったく参加したいと思わない」場合：0

Q どの程度「将来、東海村または近隣市町村に戻ってきたい」と思いますか。



「戻ってきたい」気持ちが最も多い場合：10
「戻ってきたくない」場合：0

Q どの程度「東海村をよりよくするために活動している人に感謝したい」と思いますか。



「感謝したい」気持ちが最も多い場合：10
「まったく感謝したいと思わない」場合：0

なるようになる！

バスケも受験も大変だけど、その頑張りは今後の自分のためになるよ！

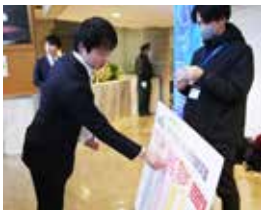
参加者の皆さんへ
アンケート調査を
実施しました！

若者たちの未

将来の方向性を決める 価値観調査

現代の若者が、「将来の進路を決定する際に何を重視するか」を調査するため、アンケートを実施しました。その結果、「仕事優先」が48票で最多でしたが、他の要素と大差はなく、価値観の多様化が見受けられました。

アンケートにご協力いただいた皆さん
ありがとうございました!!



いばらき県央 学生定住・UJターン事業

いばらき県央で暮らしと働き方、自分らしさをさがす時間

先輩の話を聞く

申し込みはこちら！

2025 03.01(Sat)

専門学校生・大学生・大学院生を対象に、将来の選択肢を増やすためのイベントが開催中です。茨城県で働き、暮らす先輩たちの話を聞くことで、将来の働き方や暮らし方、そして自分のやりたいことに向き合うプログラムです。興味がある方は、ぜひご参加ください。

部活頑張れ！！

その調子で勉強を続けていれば、
大学に行けるよ！頑張れ！

Photo Reports（はたちの集い）